



# 上田八木マーケットレポート(2018年4月)

## ～5月の国債決済T+1化を前に債券レポ等に変動があるか注意したい。

2018年4月2日(月)  
上田八木短資株式会社

### 1. 国内経済情勢

(経済・景況判断)

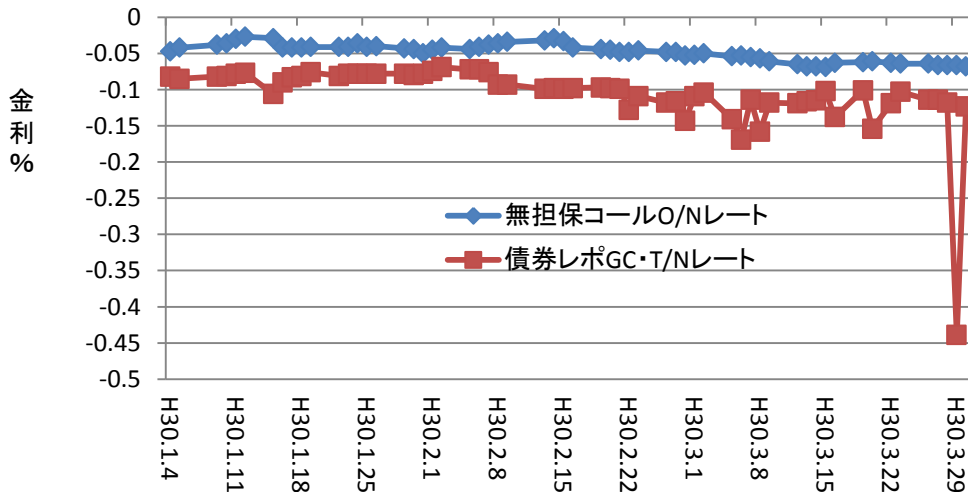
1月の景気動向指数(CI)一致指数(改定値)は、前月から4.8ポイント低下し114.9となった。政府は3月の月例経済報告で、国内景気の基調判断を「景気は緩やかに回復している」とし、現状判断を据え置いた。個別項目では消費者物価を、「横ばい」から「このところ緩やかに上昇している」に変更した。変更は1年7カ月ぶり。

### 2. 短期金融市場の動向

(3月の短期金融市場動向等)

3月の日銀当座預金残高は365兆円台でスタート、月中日銀オペ等により増加しつつ、20日には国債の大量償還で368兆円になり、結局378兆円まで増加して越月した。無担保コール・オーバーナイト・レートは、月初から15日の積最終日まで調達ニーズが弱く、▲0.08%台の取引も多く見られ、加重平均レートでは▲0.069%～▲0.050と前月より低めのレンジだった。新しい積み期間に入ってから加重平均レートは▲0.06%台と調達は弱めであった。ターム物は1Wを中心とした出会い、▲0.03%程度だった。債券レポGCレートは、東京レポレートT/Nが▲0.169%となる日もあったが、TBの新規発行日には▲0.11%程度に上昇するなど前月よりも変動の大きな月だった。3月末初のところは▲0.439%まで低下した。TB3Mの業者間取引は▲0.20%～▲0.15%程度のレンジで変化した。CPの新規発行レートはあまり変化なく、a-1格の銘柄で0%近辺の狭い銘柄間金利差での発行が続いている。

無担保コールO/Nレートと債券レポGC・T/Nレート



(4月の短期金融市場見通し)

引き続き、無担保コールオーバーナイトレートや債券レポGCレートは、積みの進捗とマクロ加算残高の空きを睨みながらの金利横ばい圏での動きが予想される。CP発行レートは横這い圏のゼロ%近傍での発行が続くと予想される。5月の国債決済T+1化の前に、債券レポ等に変動があるかには注意したい。

### 3. 海外経済情勢

(金融政策)

米連邦公開市場委員会(FOMC)は3月20、21日両日の定例会合で、フェデラルファンド(FF)金利誘導目標を0.25ポイント引き上げ1.5-1.75%のレンジに設定した。2018年の利上げは計3回との見通しを維持。就任後初の記者会見でパウエル議長は、「大幅なインフレ上昇を伴うことなく財政政策が引き続き経済成長を押し上げる」との見方を示した。

(経済・景況判断)

米国では2月ISM製造業景況感指数が前月から1.7ポイント上昇し60.8となった。2月雇用統計は、(1)非農業部門雇用者数が前月比31.3万人増加、(2)失業率は4.1%で横ばい、(3)平均時給が前月比0.1%増加(前年同月比2.6%増)。非農業部門雇用者数は市場予想を上回り1年7カ月ぶりの大幅な伸びとなった。

2月のユーロ圏製造業景気指数(PMI)改定値は58.6と、1月から1.0ポイント低下した。

#### <主要経済指標カレンダー>

|       | 日本                |               | 米国            |                  |           |
|-------|-------------------|---------------|---------------|------------------|-----------|
|       |                   | 国債入札          |               |                  |           |
| 4月 2日 | ・日銀短観(1-3月期)      | ・国庫短期証券 (3ヶ月) | ・ISM製造業指数     |                  |           |
| 3日    |                   |               | ・国庫短期証券 (3ヶ月) | ・ADP雇用統計、ISM非製造業 |           |
| 4日    |                   |               |               | ・雇用統計            |           |
| 5日    |                   |               |               | ・卸売物価指数          |           |
| 6日    | ・景気先行指数、景気一致指数(速) | ・国庫短期証券 (6ヶ月) | ・消費者物価指数      |                  |           |
| 9日    | ・機械受注、国内企業物価指数    | ・国庫短期証券 (3ヶ月) | ・ミシガン大学指数     |                  |           |
| 10日   |                   |               | ・国庫短期証券 (1年)  | ・小売り売上高          |           |
| 11日   |                   |               |               | ・住宅着工件数          |           |
| 12日   |                   |               |               | ・国庫短期証券 (3ヶ月)    | ・中古住宅販売件数 |
| 13日   |                   |               |               |                  | ・新築住宅販売件数 |
| 16日   | ・鉱工業生産(確)         | ・国庫短期証券 (3ヶ月) | ・耐久財受注        |                  |           |
| 17日   |                   |               | ・全国消費者物価指数    | ・1-3月期GDP(速)     |           |
| 18日   |                   |               |               |                  |           |
| 19日   |                   |               |               |                  |           |
| 20日   |                   |               |               |                  |           |
| 23日   |                   |               |               |                  |           |
| 24日   |                   |               |               |                  |           |
| 25日   |                   |               |               |                  |           |
| 26日   | *金融政策決定会合 (26~27) | ・国庫短期証券 (3ヶ月) |               |                  |           |
| 27日   | ・鉱工業生産(速)         |               |               |                  |           |
| 30日   |                   |               |               |                  |           |

本資料は投資環境等に関する情報提供を目的として作成したものです。本資料は投資勧誘を目的とするものではありません。有価証券等の取引には、リスクが伴います。投資についての最終決定は、投資家ご自身の判断と責任においてなされるようお願いいたします。当社は、いかなる投資の妥当性についても保証するものではありません。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。

上田八木短資株式会社

登録金融機関 近畿財務局長(登金)第243号

大阪本社 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋2丁目4番2号

東京本社 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1丁目2番3号

加入協会 日本証券業協会